

事務事業評価シート

(H.28)No.	1080	(H.27)No.	1080
-----------	------	-----------	------

事務事業名	がん対策事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	健康・子育て支援室	北森洋司	

会計区分	事業コード	254601
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	衛生費	がん対策事業
項	保健衛生費	(小事業名)
目	成人保健事業費	がん対策事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4	健康長寿のまちづくり
	施 策	1	健康づくり
	小 施 策	2	保健予防の充実
重点施策コード	1-5.生涯現役社会構築プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
がんの早期発見、早期治療につなげることで、がん死亡率を低下させる。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・肺がん、胃がん、大腸がん、乳がんマンモグラフィ検査は40歳以上の市民、子宮がん、乳がんエコー検査は20歳以上の市民、前立腺がん検査は55歳以上の市民を対象に、医療機関委託と集団検診によって実施。 ・生活習慣病予防重点プロジェクトにより、節目年齢の方に胃がん、肺がん、子宮頸がん、乳がんマンモグラフィ検査の無料クーポンを送付。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・がん検診等の実施 共済費 197,922円 賃金 1,327,300円 需用費 1,063,767円 役務費 78,648円 委託料 101,717,251円 返還金 3,453,000円	・がん検診等の実施 共済費216,000円 賃金1,594,000円 需用費1,941,000円 役務費1,235,000円 委託料88,356,000円	・がん検診等の実施	・がん検診等の実施	・がん検診等の実施

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	107,838千円	93,342千円	93,342千円	93,342千円	93,342千円
内訳(千円)					
国・県支出金	2,582				
地方債					
その他(繰入金等)	64,229	75,445	75,445	75,445	75,445
一般財源	(0) 41,027	17,897	17,897	17,897	17,897
人工数					
職員	0.60人	0.80人	0.80人	0.80人	0.80人
臨時職員等	0.90人	1.21人	1.21人	1.21人	1.21人
②概算人件費	(0千円) 6,090千円	8,137千円	8,137千円	8,137千円	8,137千円
①+②総事業費	(0千円) 113,928千円	101,479千円	101,479千円	101,479千円	101,479千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
生活習慣病予防重点プロジェクトによるがん予防講演会や一般啓発、無料クーポンの配布、地域での集団がん検診の実施、また集団検診における先行予約個別通知等により受診率の向上がみられた。	第3次健康なばり21計画に基づき、生活習慣病予防重点プログラム～ばりばり現役プロジェクト～の取組を推進する。 28年度より大腸がん検診無料クーポンが廃止となるため受診率に影響が出ることが懸念されるが、あらゆる機会を通じて定期的受診の重要性について啓発を行う。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	ライフステージに応じた市民の健康づくり、生活習慣病予防の取組のひとつとして、健康長寿社会の実現に貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	地域づくり組織と協働で地域の集団がん検診を実施している。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 健康なばり21計画
平成27年度と同様、生活習慣病予防重点プログラム～ばりばり現役プロジェクト～の取組を推進する。	